

昭和の時代を懐かしむ「昭和な日」@pachi pachi

## 「あの頃。」金と希望と欲望の時代 昭和な日 @pachi pachi

「激動の」と形容される70年代…高度成長期時代を経て、経済大国へ急成長を遂げていく日本の底力を大阪万博でリアルに体験した時代。また「MADE IN USA」「ポパイ」などの雑誌が背中をおして、ナウいやングがアメリカンライフスタイルに傾倒した時代でもある。そして、そこには未知への探求心というヴァイタリティが溢れていた。

不況だ就職難だのフレーズが飛び交うネガティブな日本をみて成長した、昭和生まれ平成育ちの学生たち。彼らにとってその時代の風景やマテリアルは、宮崎アニメや食玩アイテムで見る程度だった。「『昭和』ってほとんど記憶にないんです。でもなぜか惹かれるものがあるんですよね…レトロとか懐古的なものじゃなくて、力を感じるというか…」とは今回の学生たちの声。昭和を知らない学生が思い描く「昭和」とはどんなものだろうか？それを形にし、表現したイベントだった。

その会場となった四条天神川にある「pachi pachi」は、これまで撮影スタジオとして貸し出してきたスペースだが、学生をはじめ誰もが使用できるイベント・ギャラリースペースへと間口を広げ、その第一弾イベントとして嵯峨芸術大学を中心とした学生たちに開放された。このイベントを主催し、持ち主でもあるファーストプランニング(株)は、クリエイティブな仕事を生業とする会社。そこに「才能のある若い人材を発掘したい」というビジネス的な狙いも当然ある。だが同社・大槻社長は「交渉しだいで無償提供することも考えている」と、寛大に学生たちを見守るスタンスだ。

実験的なオープニングイベントとはいえ、過ぎ去りし昭和に目を細める大人と、未知の昭和に衝撃を受けた学生たちが、歓談を楽しむムルイムードは、既存の「イベント=DJ・クラブ」の概念と一線を画する良い一例でもあった。そして、かつて大阪万博に衝撃を受けた世代から、昭和な映像を交えて「昭和を知らない世代」へ昭和を伝える押しつけではないコミュニケーションの手法として、いいサンプルとなったのではないだろうか。



フロア裏の展示スペースへ続くエントランス。右側のいかにもなおかつ少女、一瞬動物にも見えるが、これも学生たちの手によるアートパネル作品のひとつ。昭和を喚起させるのによ〜効いています



studio  
pachi pachi  
FREE SPACE & PHOTO STUDIO

## 多目的レンタルスペース

※各種イベント・個展などにご利用いただけます。



Pachi Pachi is a good location, because it is near Uzumasa movie studio in Kyoto. Please use this simple space effectively by your ability. For example, a work exhibition, model photograph, movie, and can do free usage.



<http://www.st-pasha.com/pachipachi/>

ご予約  
お問い合わせ **075-311-3222**

京都市右京区西京極北大入町68番地B1F

国内外50万件の  
データから検索できる  
CD・DVDショッピングサイト

eMedia  
[イーメディア]

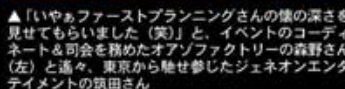
<http://www.emedia.co.jp/>

produced by FIRST PLANING INC.



▲イベントのユル～い雰囲気はご覧の通り。メインフロアは70名ほどでちょうどいい感じの広さ

▼「ウチの娘に限っては絶対そんなことナイ・ナイ・ナイ・ナイ！」と涙ましいオヤジソウルブラスを奏でたのは、ローリングストーンズならぬ40代のオヤジバンド「ザ☆ローリング 豚ズ」。彼らはクリエイターの集団でもあり、そのボーカルを務めるのはファースト・プランニングのディレクター、稲妻屋キービー氏



▲「いやぁファーストプランニングさんの懐の深さを見せてもらいました(笑)」と、イベントのコーディネート＆司会を務めたオアソファクトリーの森野さん(左)と逢々、東京から馳せ参じたジェネオンエンタテインメントの坂田さん



▶で、その懐の深～いファーストプランニングの大槻社長(右)、下村さん、米澤さん。「これから感受性を高めて、即戦力となる社会人になってほしい。そしてもっと元気を出して！」と参加した学生へ向けた社長の熱いメッセージ



▲上映会でも流された日本万国博覧会のDVDなどを即売していたジェネオンエンタテインメントのブース。同社のリリースした珠玉のコンビCD・ココアローCMソング集は即売の世帯必聴の一冊



◀フロアの壁面にガッツとペインティングを施したのはSKUB404の彼。ちなみにかつてはファーストプランニングの社員だったそう



▲ビールをサーブして駄菓子配って…と異方にお遊んでいたのはファーストプランニングのデザイナー・オヨネ&ナミックさん



◀ある意味これは昭和にも通じるアイテムかも。「懐かしいなあ、ちっちゃい頃は駄菓子屋からよかグッズことばかったわ〜(笑)」って言っていたオジサン。決してやっちゃいけません。念のため

